

高張力鋼板

当社の高張力鋼板は、すぐれた機械的性質、溶接性、加工性、耐摩耗性を備え、ユーザーの皆様に十分ご満足いただけるものと確信しております。

溶接構造用高強度熱延鋼板(NFG-Wシリーズ)

NFGシリーズは当社独自の技術で結晶を微細化し、高強度を実現した画期的な熱延鋼板です。

化学成分

規格名称	化 学 成 分 (%)					
	C	Si	Mn	P	S	炭素当量
NFG500W	0.18以下	0.35以下	1.40以下	0.030以下	0.015以下	0.36以下
NFG550W	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0.44以下
NFG600W	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0.44以下

機械的性質

規格名称	板厚(mm)	引 張 試 験				衝撃試験 シャルピー吸収エネルギー(J)
		降伏点(N/mm ²)	引張強さ(N/mm ²)	伸び(%)	試験片	
NFG500W	2以上5以下	325以上	500~610	25以上	JIS5号	試験温度0℃にて 100J以上 試験片 Vノッチ(圧延方向)
	5を超え12以下			20以上	JIS1A号	
NFG550W	2以上5以下	365以上	550~660	23以上	JIS5号	
	5を超え12以下			19以上	JIS1A号	
NFG600W	2以上12以下	460以上	600~710	22以上	JIS5号	

備 考：1. 降伏点が明瞭でない場合は、0.2%永久伸びの耐力を使用する。

2. 炭素当量は次の式によって、溶鋼分析値を用いて算出する。炭素当量(%)=C+Mn/6+Si/24+Ni/40+Cr/5+Mo/4+V/14

●寸法許容差はJIS G 3193(熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状・寸法・質量及びその許容差)を適用する。

結晶粒度の比較

従来の熱延鋼板と比べ粒径は1/3以下です。

NFG<フェライト粒径2~5μm>



10μm

従来の熱延鋼板<フェライト粒径10~15μm>



10μm

溶接構造用高強度熱延鋼板(NTPシリーズ)

化学成分

記 号	化 学 成 分 (%)						
	C	Si	Mn	P	S	Cu	Nb+V
NTP540	0.19以下	0.55以下	1.50以下	0.040以下	0.015以下	0.40以下	0.10以下
NTP590	0.19以下	0.55以下	1.50以下	0.040以下	0.015以下	0.40以下	0.10以下

機械的性質

記 号	引張試験(JIS 1A号試験片)			曲げ試験(JIS 1号試験片)(2)		
	降伏点(N/mm ²)	引張強さ(N/mm ²)	伸 び(%)	厚 さ(mm)	内 側 半 径	曲げ角度
NTP540	365以上	540~640	15以上(1) (21以上)	16以下	厚さの1.0倍	180°
				16超	厚さの1.5倍	
NTP590	400以上	590~710	13以上(1) (19以上)	全てについて	厚さの1.5倍	180°

備 考：(1) 伸びの()内は厚さ5mm以下でJIS 5号試験値です。(2) 曲げ試験が必要な場合は予めご指定ください。